

平成27年度貝毒プランクトン出現状況 (No.4)

通報番号 (MG) - (27) - (12)

通報月日 平成27年5月7日

機関名 宮城県水産技術総合センター

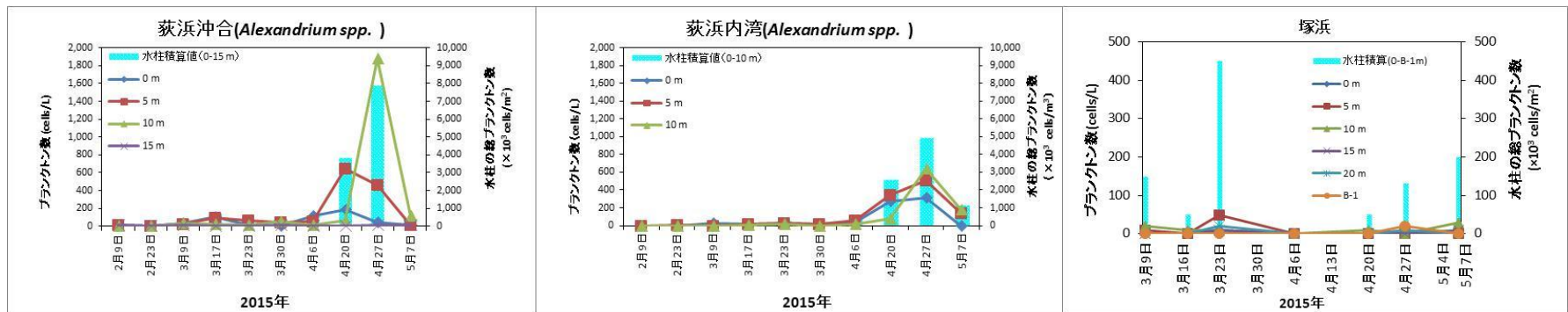
調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (4月27日調査時の <i>Alexandrium spp.</i> 細胞数/L)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium spp.</i>	
荻浜内湾	5/7	0	16.6	30.57	100	0	0	0	310
		5	12.3	31.62	80	0	0	140	510
		10	7.9	32.96	10	0	0	180	640
荻浜沖合	5/7	0	16.2	30.75	90	0	0	10	40
		5	12.5	31.35	320	0	0	10	460
		10	7.9	32.91	30	0	10(<i>D. norvegica</i>)	120	1880
		15	6.8	33.14	0	0	10(<i>D. norvegica</i>)	10	10
塚浜	5/7	0	9.7	32.67	0	0	0	0	0
		5	7.9	32.81	10	0	0	0	0
		10	6.7	33.04	0	0	0	30	0
		15	6.1	33.13	0	0	0	10	0
		20	5.9	33.16	0	0	0	0	10
		B-1	5.7	33.23	0	0	0	0	20

※B-1は25.0 m

- ・麻痺性貝毒プランクトンの*Alexandrium spp.*は、荻浜内湾5m以深、沖合の全層で見られ、前回調査より大幅に減少しています。一方、塚浜では水深10,15m層のみ見られています。
- ・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は、荻浜内湾、沖合の水深10m以浅で見られ、前回調査より増加しています。一方、塚浜では5m層のみ少数みられています。*D. acuminata*は荻浜内湾、沖合及び塚浜で見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(4月27日)時より、内湾、沖合で2.9~3.8°C昇温しました。また、塚浜の表面水温は、前回の調査(4月27日)時より、-0.9°C下降しました。

担当:環境資源部 鈴木
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444

※次回調査については貝毒検査結果により調整。



Figs. 1 萩浜内湾, 萩浜沖合および塚浜における*Alexandrium* spp.の細胞数密度の変化